

第12回

白川静漢字教育賞

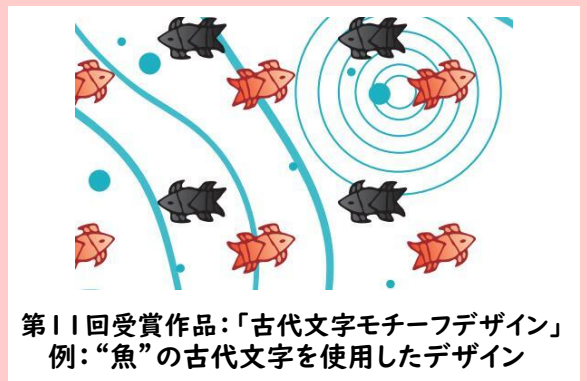
福井県・福井県教育委員会主催

実践作品募集!

福井県では、漢字文化の振興に寄与された本県出身の白川静博士を顕彰し、特色ある漢字教育を実践している方や漢字文化の普及や生涯学習の推進に貢献している方、ならびに、漢字に親しむ小・中学生を全国から公募・表彰しています。募集要項は裏面をご覧ください。

▶「一般の部」に「創作部門」を新設!

「創作部門」では、漢字文化の普及につながる作品（デザイン、ポスター、書作品等）や漢字文化の普及に向けたツールやコンテンツ（動画、ゲーム等）を募集します。
漢字が大好き! 漢字の魅力を広く伝えたい!という皆様の作品をお待ちしています。ぜひご応募ください。



▶「小・中学生の部」自由部門への 応募用越前和紙を無料配布!

越前和紙は福井県越前市で作られている伝統工芸品です。
越前和紙のぬくもりを感じながら、古代文字書作品を制作してみませんか?

自由部門への応募を希望する小・中学校に越前和紙を無料配布します。(配布予定枚数を超える申込があった場合は抽選)
希望される学校は、下記 URL または QR コードよりお申し込みください。(申込締切:令和7年5月30日)

URL: <https://forms.office.com/r/TCNYpqcnrn>



詳しくは、
リーフレット内を
ご覧ください!



▶お問い合わせ・応募先 福井県教育庁生涯学習・文化財課 白川静漢字教育賞係
住所: 〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1
TEL: 0776-20-0559 Email: syoubun@pref.fukui.lg.jp
＜協賛(書籍提供)＞株式会社平凡社・株式会社太郎次郎社エディタス
＜協賛(越前和紙提供)＞越前市

一般の部

1 募集対象

- ・新しい指導法や特色ある教材・作品制作などによって、継続的に漢字教育や漢字研究を実践し、成果および努力が認められる個人および団体
- ・漢字文化に関わる活動を実践し、成果および努力が認められる個人・団体

2 募集内容

【研究実践部門】

- ・漢字に関する能力向上を目的として、学校や社会教育で行われる授業や漢字教室などの漢字教育実践
- ・大学や青年大学等で行っている漢字に関する研究や実践

【創作部門】

- ・漢字に対する知的好奇心をもとに制作され、漢字文化の普及につながる作品
- ・〈例〉デザイン、ポスター、書作品、エッセイ等
- ・漢字文化の普及に向けたツールやコンテンツ
- ・〈例〉動画、ゲーム等

3 応募方法

【研究実践部門】

- ① 申請書 ② 実践報告書 以上、2点の提出

【創作部門】

- ① 申請書 ② 作品等 以上、2点の提出

※申請書・実践報告書は福井県のホームページからダウンロードしてください。

小・中学生の部

1 対象

- 小学校全学年
- 中学校全学年

2 内容

【漢字川柳部門】

- ・漢字の成り立ちに関するオリジナル川柳(五・七・五の十七文字)

【漢字作文部門】

- ・漢字にちなんだ自由作文(四百字まで 題名・氏名は含まない)
- ・〈例〉名前に関するエピソード・印象に残った漢字

【自由部門】

- ・白川静博士や漢字をテーマにしたもの
- ・〈例〉タブレットによる漢字の紙芝居・白川博士新聞・漢字ダンス・漢字成り立ちカルタ・漢字調べ学習・古代文字書等

3 応募方法

【漢字川柳部門】 応募用紙①

【漢字作文部門】 応募用紙②・作文を提出

【自由部門】 応募用紙②・作品等を提出

※応募用紙は福井県のホームページからダウンロードしてください。

※【自由部門】作品について

映像や音楽などの場合は、CDまたはDVDに保存して送付してください。

表彰

優秀賞

図書カード
3,000円

応募締切

【一般の部】
2025

9/12(金)

【小・中学生の部】
2025

9/26(金)

当日
消印有効

4 選考委員(敬称略)

棚橋 尚子 (奈良教育大学教育学部名誉教授)

加藤 徹 (明治大学法学部教授)

後藤 文男 (立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所上席研究員)

伊与登志雄 (福井新聞社参事・特別編集委員)

津崎 史 (白川静博士長女)

福井県教育委員会教育長

〈小・中学生の部のみ〉

福井県小学校教育研究会国語部会長

福井県中学校教育研究会国語部会長

5 結果発表

- 令和七年十月下旬に福井県ホームページにて発表
- 受賞者は氏名・学校名の公表についてあらかじめご了承ください。

6 表彰式

- 令和七年十二月上旬頃
- 県外在住受賞者には旅費を支給

7 その他

- ・添付された資料はお返しいたしません。
- ・過去に他団体の教育賞などに入賞したもの、白川静漢字教育賞以外の賞と重複して応募したものは審査の対象外とします。
- ・また、対話型人工知能(GPT)を利用した作品の応募はできません。
- ・応募後の審査状況や選考結果に関するお問い合わせには応じられません。
- ・応募作品の著作権(著作権法第二十七条および第二十八条に規定する権利を含む)等、一切の権利は主催者に帰属するものとします。また、応募者は著作権者人格権に基づく権利を行使しないものとします。
- ・著作権その他第三者の権利を侵害しているものは、審査の対象外になりますので、確認の上応募ください。また、受賞発表後であっても、これらの条件に反していることが判明した場合は、受賞を取り消します。

福井県ホームページ



第11回「一般の部」優秀賞受賞作品
「古代文字モチーフデザイン」
福井県立科学技術高等学校 産業デザイン科



<使用古代文字(漢字)>
上段左:穴 上段右:灰
下段左:狼 下段右:星

▼「研究実践部門」
これまでどおり、「学校や社会教育で行われる授業や漢字教室などの漢字教育実践」や「大学や高年大学等で行っている漢字に関する研究や実践」についてご応募ください！

▼「創作部門」
漢字文化の普及につながる作品(デザイン、ポスター、書作品、エッセイ等)や漢字文化の普及に向けたツールやコンテンツ(動画、ゲーム等)をご応募ください！

【一般の部】を今回より
「研究実践部門」と「創作部門」の
2部門に分けて募集します！

■越前和紙の申込・作品の提出方法について

- ① 学校の担当教員が下記<申込フォーム>より申込
(5月30日(金)締切)
- ② 県から学校へ越前和紙の配布(6月上旬には発送予定)
- ③ 越前和紙による古代文字書作品作り
- ④ 学校単位で県に作品を提出(9月26日(金)消印有効)

<申込フォーム>

URL: <https://forms.office.com/r/TCNYpqcnrn>



■お問い合わせ・作品提出先

福井県教育庁生涯学習・文化財課 白川静漢字教育賞 担当:宮越
住所:〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1
TEL:0776-20-0559 Email:syoubun@pref.fukui.lg.jp

★白川文字学 HP にて「漢字の成り立ちを調べることができるサイト」を紹介しています。

古代文字や漢字の成り立ちを調べる際にぜひご活用ください！

URL: <https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/syoubun/kanji.html>

QRコード:



【小・中学生の部】自由部門へ古代文字書作品の応募を希望する小・中学校に越前和紙を無料配布します。書写の時間等に古代文字書作品を制作し、ご応募ください。(色・イラスト等アレンジ可。作品例は次ページをご覧ください。)越前和紙を希望される学校は左記URLかQRコードからお申し込みください。

※学校単位での申込とし、最大申込枚数二〇〇枚とします。配布予定枚数を超える申込があった場合は抽選し、六月上旬に結果をお知らせします。

学校単位の
申込限定

越前和紙に
古代文字を書いて応募しよう！

授業例を紹介



【小・中学生の部】川柳部門

「優」ただじつと 悲しむ人の そばにいる

福井県 福井市文殊小学校六年 宮越 悠喜さん

へ「優」成り立ち」

音を表すのは憂。憂は人が死んだ後、つきあいなどをひかえて、頭に喪章つけた人が哀しんでいる姿である。その哀しむ人の姿を優といい、またそのしぐさをまねする人を優という。その哀しむ姿や動作から「やさしい、しとやか、まさる、すぐれる」の意味に使われるようになった。

【成り立ち】出典：『白川静博士の漢字の世界へ 第二版』（福井県教育委員会編、平凡社刊）

【小・中学生の部】作文部門

「耳と目と心で」

私は最近、ボーっとして人の話を聞いていないことが多い。もちろんわざとではないのだけれど、案の定、後で困ることになる。そして、「聴く」ことの大切さを痛感している。

「音や声が自然と耳に入る」という意味の「聞く」と比べて、「聴く」は「理解しよう」と自ら進んで耳を傾ける」という意味だ。

小学生の頃、何の授業でどんな先生が話していたかも覚えていないけれど、その先生が黒板に「聴」と書いて、「耳と目と心で聴くんです。」と教えてくれたことがあった。まだ今よりも幼くて、人の話を素直に受け入れていた私は、この話を聴いて「なるほどなあ。素敵な漢字だな。」と感心した。

相手の話をしっかり聴けることは人付き合いや仕事では必要なことだし、役に立つ。これから、自分のためにも「耳と目と心で聴く」ことを実践していきたい。

漢字成り立ち川柳
漢字をテーマにした作文

募集

第11回「小・中学生の部」優秀賞受賞作品の一部を紹介

【小・中学生の部】自由部門



越前和紙「古代文字書作品」
福井県 福井県立高志中学校3年 内藤 由衣さん



漢字「馬」
古代文字



越前和紙「古代文字書作品」
福井県 あわら市北潟小学校2年 関 優花さん



漢字「子」
古代文字

漢字がテーマの
自由な作品

募集

過去の受賞作品を
ホームページでも
紹介しています



「絵文字デザイン」
福井県 福井市足羽中学校1年
安野 佑紀さん



「漢字成り立ちスタンプ」
福井県 福井県立高志中学校3年
郡谷 遙さん

白川静漢字教育賞【小・中学生の部】＜応募用紙① 川柳部門＞（コピーして使用可）

学校所在地	都 道 府 県	市 町 村（あてまるものに○）	
学校名	学年 年	ふりがな 氏 名	選んだ漢字(楷書)
連絡先(電話番号)		保護者名 担当教員名	
<工夫したことや作品に対する思いを記入>			
			受付番号（川柳）

【漢字川柳部門】（一句につき一枚を使用）	せんりゆう
■一つの漢字を取り上げて、「漢字の成り立ち」に関する川柳を一句作って下さい。 ふうし　ようそ　だいじょうが 風刺的な要素は取り入れなくて大丈夫です。	
川柳のよみがな、漢字の成り立ち、参考文献・サイト等も必ず記入してください。 よみがな　そく　さんこうぶんけん・さいととう　めいず　きにゅう　して　ください。	
川　柳	
漢字の成り立ち	
漢　字	
参考文献・サイト等（ ）	



さあ、チャレンジ!!

【小・中学生の部】優秀賞の商品は **図書カード(3000円)**です！

白川静漢字教育賞【小・中学生の部】＜応募用紙② 作文部門・自由部門＞（コピーして使用可）

学校所在地		都 道 府 県		市 町 村（あてまるものに○）	
学校名		学年 年	ふりがな 氏 名		選んだ漢字(楷書) ※特にある場合に記入
連絡先(電話番号)			保護者名 担当教員名		
<工夫したことや作品に対する思いを記入>					
					受付番号 (作文 ・ 自由)

----- 切 り 取 り -----

※応募用紙を切り取り、原稿用紙や作品の右下に下図のようにのり付けで貼付してください。

